

大雨が降ったらどうなるの？

土砂災害ハザードマップ

この地図は、大雨などによる土砂災害の危険がある地域を示したもので、万が一の場合に備えて、市民の皆さんの安全な避難に役立つよう作成したものです。

- ・土砂災害防止法に基づき、平成27年3月24日に、埼玉県により和光市内の一部地域が土砂災害のおそれがあるとして土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定されました。
- ・土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定に関するお問い合わせ:埼玉県国土整備部朝霞県土整備事務所河川担当 TEL:048-471-4670

UTM座標マップ番号 54SUE
※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号 経度 緯度
例:和光市役所 [54SUE 7401 6058]

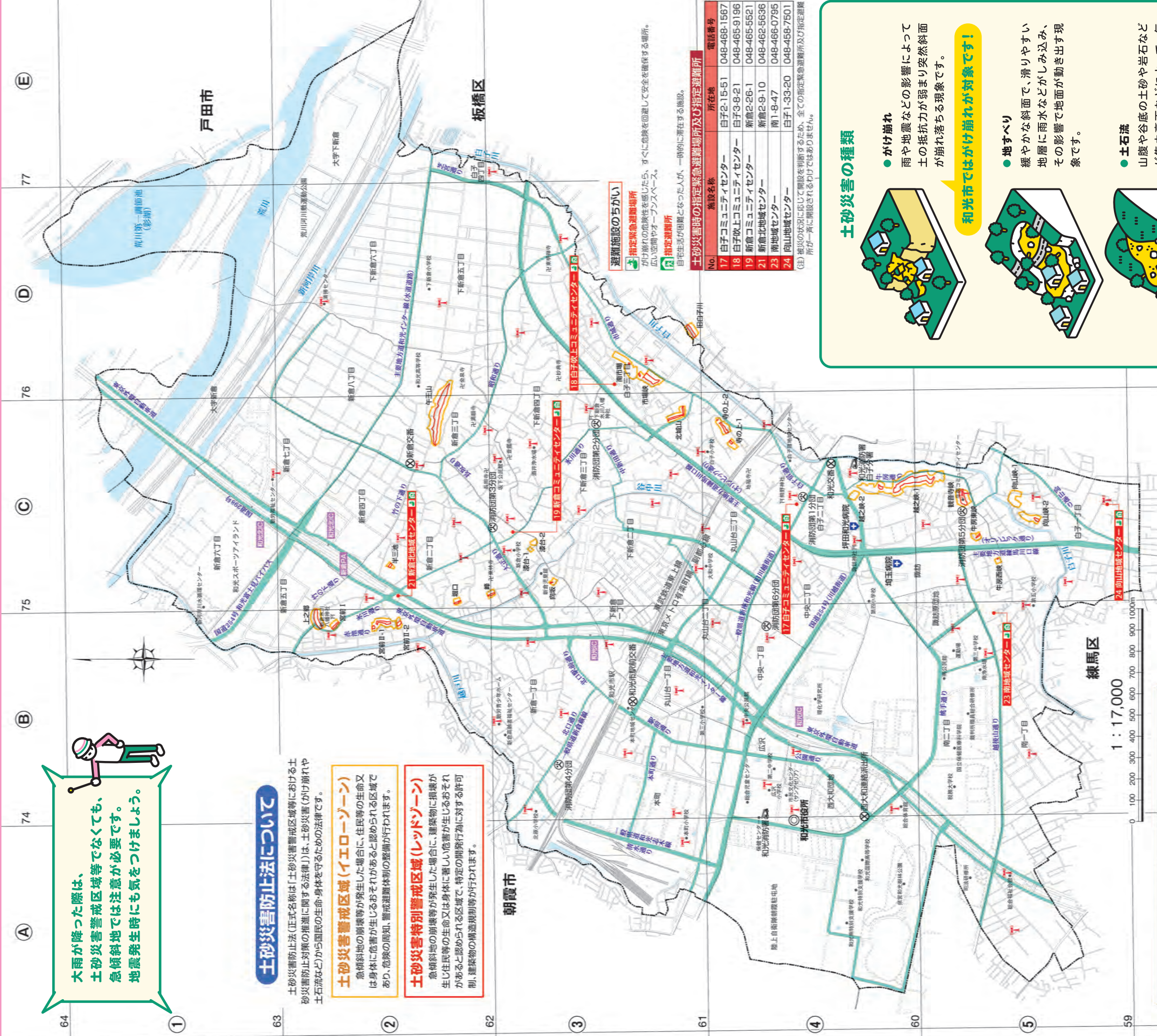
大雨が降った際は、土砂災害警戒区域等だけでなく、急傾斜地では注意が必要です。地震発生時にも気をつけましょう。

土砂災害防止法について

土砂災害防止法(正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」)は、土砂災害(かけ崩れや土石流など)から国民の生命・身体を守るための法律です。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域と認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に被害が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域と認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。



土砂災害の種類

● かけ崩れ

雨や地震などの影響によって土の抵抗力が弱まり突然斜面が崩れ落ちる現象です。

和光市ではかけ崩れが対象です！

● 地すべり

緩やかな斜面で、滑りやすい地層に雨水などがしみ込み、その影響で地面が動き出す現象です。

● 土石流

山腹や谷底の土砂や岩石などが集中豪雨などによって一気に下流へと押し流れ出る現象です。

土砂災害の危険度が高まった際には、気象庁から「土砂災害警戒情報」が発表され、市からは住民に対する避難情報が発令されます。

やってみよう

- ① 自宅の場所に○をつけよう！
- ② 想定している避難先はどこですか？
()

凡	例	名称	名称
表記		土砂災害特別警戒区域	指定緊急避難場所
		土砂災害警戒区域	指定避難所
		市界	市役所
		町丁界	交番
		防災行政無線	消防署・分署・消防団
		避難路・指定緊急輸送道路	救急指定病院